



MRAPID

Monthly Report on Aomori Prefectural Infectious Disease

青森県感染症発生情報

青森県感染症情報センター

(青森県環境保健センター内：担当 微生物部)

2010年8月報

TEL 017-736-5411 FAX 017-736-5419

青森県環境保健センターホームページ

<http://www.pref.aomori.lg.jp/welfare/health/kansen.html>

1. 第31週から第34週(8月2日～8月29日)までの動向

- ① **STD***：当月は7月に比べ、性器クラミジア感染症が増加しました。保健所管内別では、八戸保健所及び上十三保健所管内が最も多い届出数でした。
- ② **薬剤耐性菌感染症**：
 - ・メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症は8人(2010年7月：6人)でした。
 - ・薬剤耐性緑膿菌感染症は3人(2010年7月：0人)でした。
- ③ **全数把握対象疾患**：各保健所管内の届出状況は、以下のとおりです。
 - ・結核(34人)：東地方1人、弘前7人、八戸7人、五所川原3人、上十三10人、むつ1人、青森市5人
 - ・細菌性赤痢(1人)：青森市1人
 - ・腸管出血性大腸菌感染症(7人)：弘前3人、八戸1人、上十三2人、東地方1人
 - ・つつが虫病(1人)：青森市1人
 - ・クリプトスポリジウム症(1人)：むつ1人
 - ・クロイツフェルト・ヤコブ病(1人)：弘前1人
 - ・後天性免疫不全症候群(1人)：八戸1人
 - ・麻しん(1人)：むつ1人

※ STD: Sexually Transmitted Diseases: 性感染症。性的接触を介して感染することが多い感染症です。

2. STD発生状況

1) 保健所管内別

(人/定点)

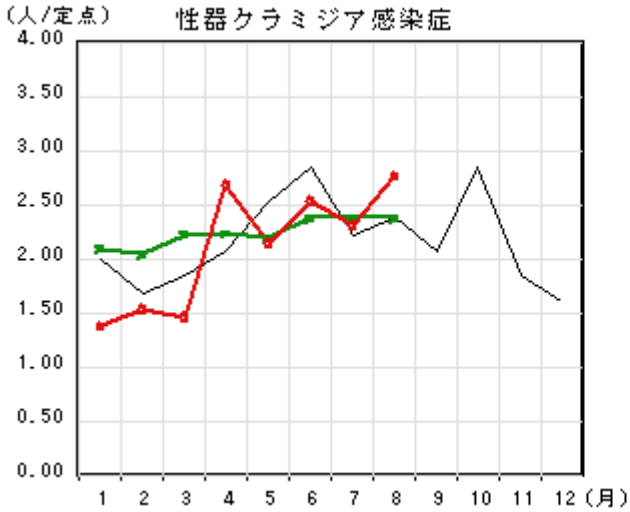
	性器クラミジア		性器ヘルペスウイルス		尖圭コンジローマ		淋菌		合計		総合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
弘前		2.00		0.67		0.33				3.00	3.00
八戸	1.50	3.00		1.00			2.00	0.50	3.50	4.50	8.00
五所川原											
上十三	2.50	4.50			0.50		0.50		3.50	4.50	8.00
むつ							1.00		1.00		1.00
東地方+青森市	0.33	2.00			0.33			0.67	0.66	2.67	3.33

2) 年齢別・性別

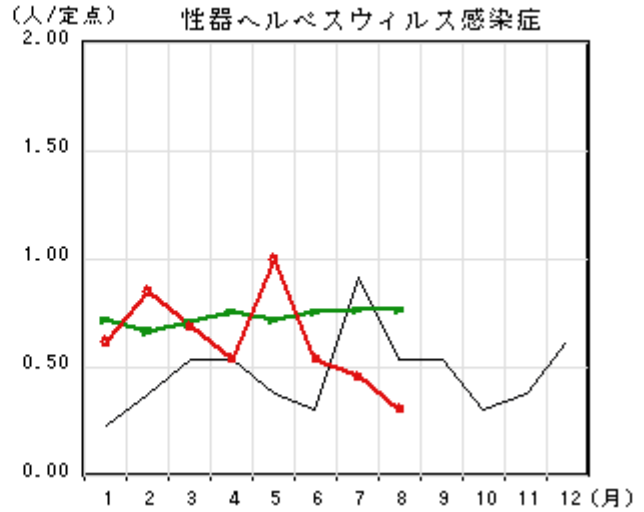
(人)

年齢	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		青森県計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
0										
1～4										
5～9										
10～14										
15～19	1	7				1		1	1	9
20～24		8		2			2		2	10
25～29	1	7		1				1	1	9
30～34	2	3		1	1		1		4	4
35～39	5						2		7	
40～44		1			1		1	1	2	2
45～49										
50～54										
55～59										
60～64		1								1
65～69										
70～										
合計	9	27		4	2	1	6	3	17	35

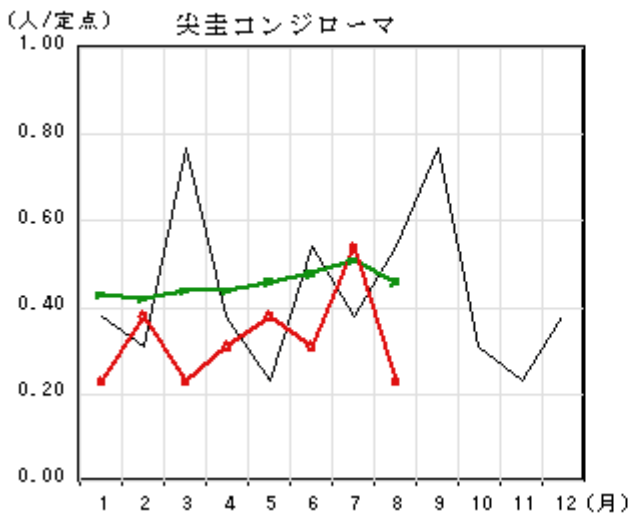
3. STD 感染症の月別推移 ●は2010年青森県、●は2010年全国、一は前年青森県届出数です。



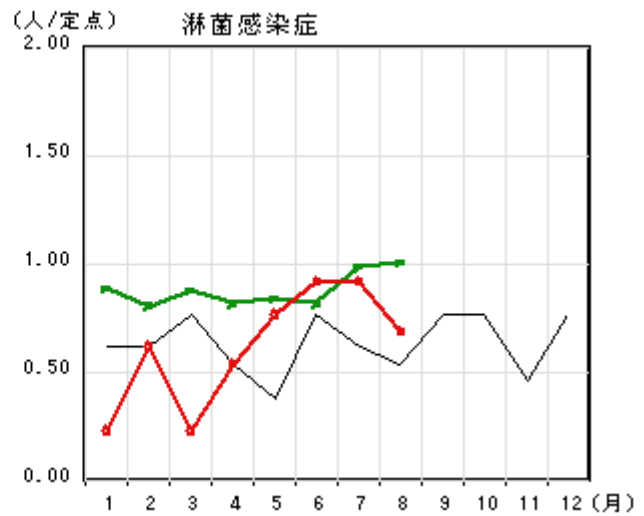
[前月に比べ増加しました。]



[5月以降は減少傾向で推移しています。]



[前月に比べ減少しました。]



[前月に比べ減少しました。]

4. 薬剤耐性菌感染症発生状況

1) 採取部位別 ※同じ人から複数の採取部位で検出された数も含まれます。

	採 取 部 位 別											青森県 合計
	喀 痰	留置カ テーテル	術創部 (創部 感染)	耳漏液	気管洗 浄液	血 液	髄 液	胸 水 腹 水	尿	便	その他	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	1					2		1			4	8
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症												
薬剤耐性緑膿菌感染症	1										2	3

5. 麻しん・風しん (2010年1月1日~2010年8月29日) (注:届出数は速報値です。)

【麻しん】

週	期間	保健所	診断方法	ワクチンの有無	年齢
3	1/18-1/24	八戸	検査診断例	有	3歳
14	4/5-4/11	八戸	修飾麻しん(検査診断例)	有	27歳
15	4/12-4/18	上十三	修飾麻しん(検査診断例)	不明	77歳
27	7/5-7/11	むつ	麻しん(臨床診断例)	無	0歳
30	7/26-8/1	上十三	修飾麻しん(検査診断例)	不明	74歳
33	8/16-8/22	むつ	検査診断例	不明	24歳

麻しんは第3週から届出があり、累計6人です。風しんは2010年8月29日現在までに届出がありません。

注:全数把握疾患報告数については、速報値です。2010年9月6日集計
6. 全数把握疾患 (2010年)

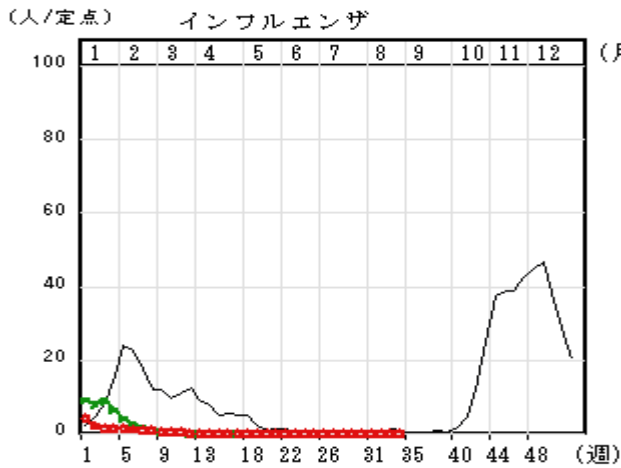
表 結核届出数 (2009-2010)

	青森県		全国		週	2009年	2010年
	当月	累計	当月	累計			
一類	1	エボラ出血熱			1	1人	7人
	2	クリミア・コンゴ出血熱			2	7人	2人
	3	痘そう			3	5人	5人
	4	南米出血熱			4	5人	8人
	5	ペスト			5	7人	5人
	6	マールブルグ病			6	9人	5人
	7	ラッサ熱			7	5人	4人
二類	8	急性灰白髄炎			8	10人	2人
	9	結核	34	188	9	5人	7人
	10	ジフテリア			10	4人	7人
	11	重症急性呼吸器症候群			11	9人	6人
	12	鳥インフルエンザ(H5N1)			12	8人	5人
三類	13	コレラ		1	13	4人	4人
	14	細菌性赤痢	1	1	14	7人	2人
	15	腸管出血性大腸菌感染症	7	8	15	8人	6人
	16	腸チフス			16	6人	1人
	17	パラチフス			17	7人	4人
四類	18	E型肝炎			18	10人	3人
	19	ウエストナイル熱			19	5人	4人
	20	A型肝炎		1	20	6人	4人
	21	エキノコックス症			21	8人	7人
	22	黄熱			22	7人	8人
	23	オウム病			23	7人	4人
	24	オムスク出血熱			24	10人	8人
	25	回帰熱			25	6人	3人
	26	キャサヌル森林病			26	4人	7人
	27	Q熱			27	9人	4人
	28	狂犬病			28	4人	6人
	29	コクシジオイデス症			29	6人	2人
	30	サル痘			30	12人	6人
	31	腎症候性出血熱			31	11人	8人
	32	西部ウマ脳炎			32	7人	5人
	33	ダニ媒介脳炎			33	5人	7人
	34	炭疽			34	11人	14人
	35	つつが虫病	1	10	35	5人	
	36	デング熱			36	3人	
	37	東部ウマ脳炎			37	3人	
	38	鳥インフルエンザ(H5N1を除く)			38	8人	
	39	ニパウイルス感染症			39	3人	
	40	日本紅斑熱			40	9人	
	41	日本脳炎			41	2人	
	42	ハンタウイルス肺症候群			42	3人	
	43	Bウイルス病			43	6人	
	44	鼻疽			44	4人	
	45	ブルセラ症			45	7人	
	46	ベネズエラウマ脳炎			46	4人	
	47	ヘンドラウイルス感染症			47	11人	
	48	発しんチフス			48	3人	
	49	ポツリヌス症			49	9人	
	50	マラリア			50	4人	
	51	野兔病			51	8人	
52	ライム病			52	7人		
53	リッサウイルス感染症			53	1人		
54	リフトバレー熱			合計	335人	180人	
55	類鼻疽						
56	レジオネラ症		1				
57	レプトスピラ症			1			
58	ロッキー山紅斑熱						
五類	59	アメーバ赤痢		3	59	75	542
	60	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)		2	60	12	129
	61	急性脳炎		1	61	14	161
	62	クリプトスポリジウム症	1	1	62	1	11
	63	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	2	63	9	105
	64	副症型溶血性レンサ球菌感染症			64	8	85
	65	後天性免疫不全症候群	1	2	65	93	958
	66	ジアルジア症		1	66	2	49
	67	髄膜炎菌性髄膜炎			67	1	6
	68	先天性風しん症候群			68		
	69	梅毒			69	37	397
	70	破傷風			70	9	64
	71	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症			71		
	72	バンコマイシン耐性腸球菌感染症			72	5	70
	73	風しん			73	7	67
	74	麻しん	1	6	74	39	361

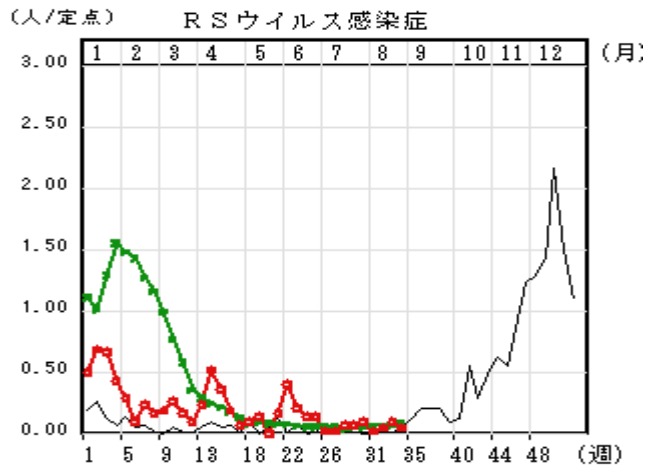
注:
全数把握疾患報告数については、速報値です。

7. 定点把握感染症の推移

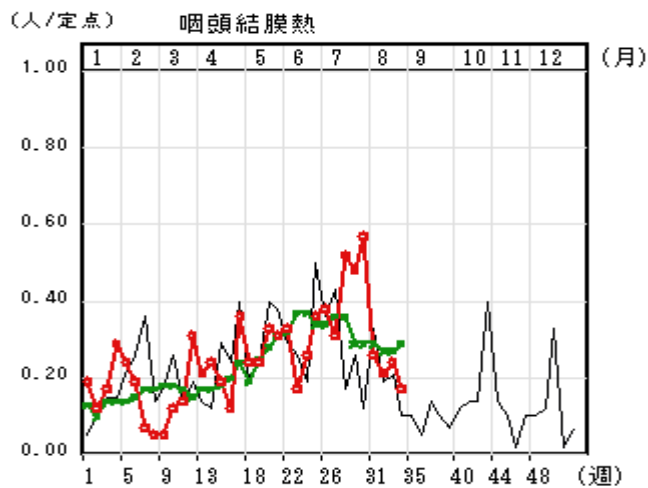
グラフの説明 ○—○は2010年青森県、—は2009年青森県、○—○は2010年全国



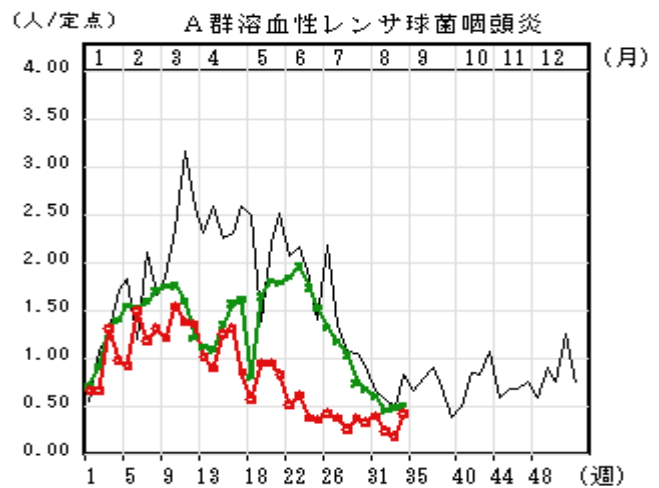
[当月は、第34週に2人の届出があり、迅速診断キットによる型別はA型でした。]



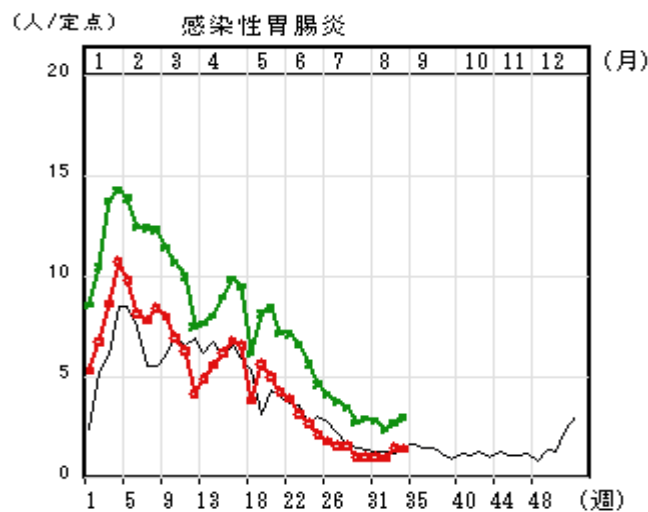
[当月は少ない届出数で推移しました。]



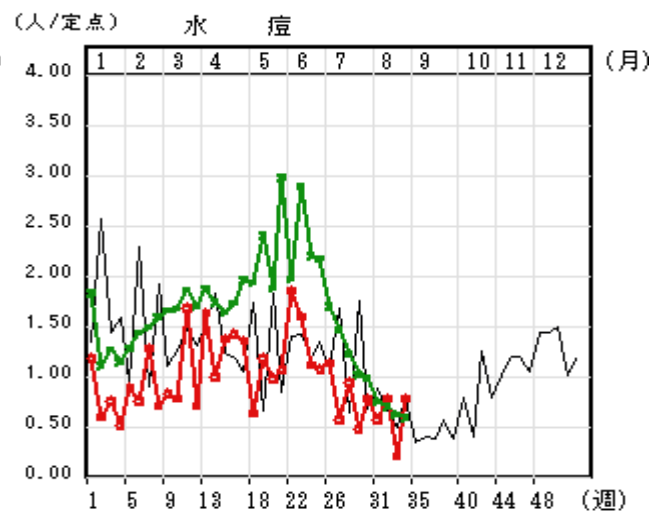
[7月下旬から減少傾向で推移しています。]



[前年および全国より少ない届出数で推移しています。]

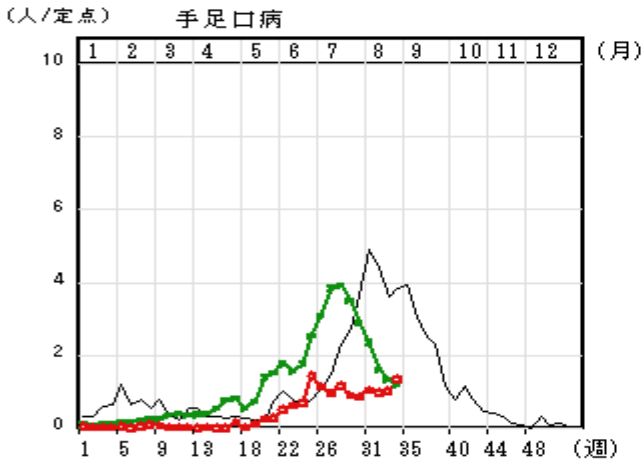


[全国値より少ない届出数で推移しています。]

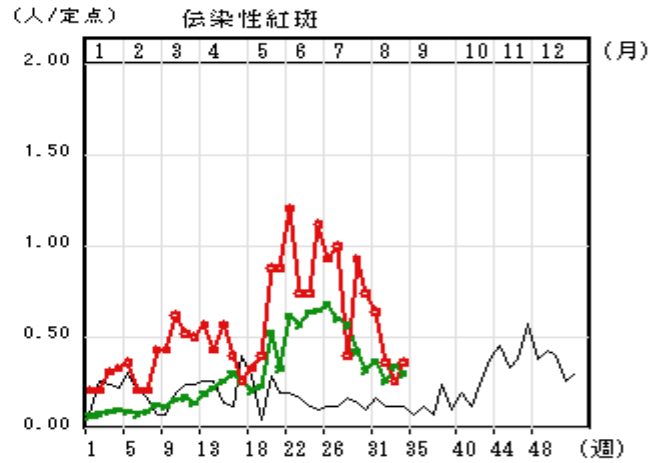


[例年同様の届出数で推移しています。]

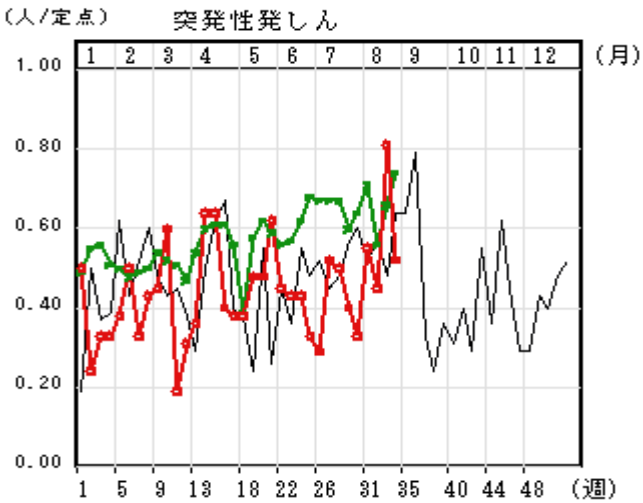
グラフの説明 ○—○は2010年青森県、——は2009年青森県、○—○は2010年全国



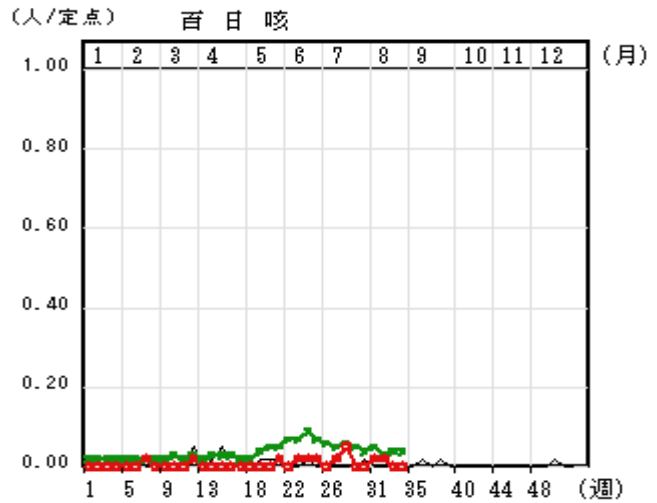
[7月以降は前年同時期より少ない届出数で推移しています。]



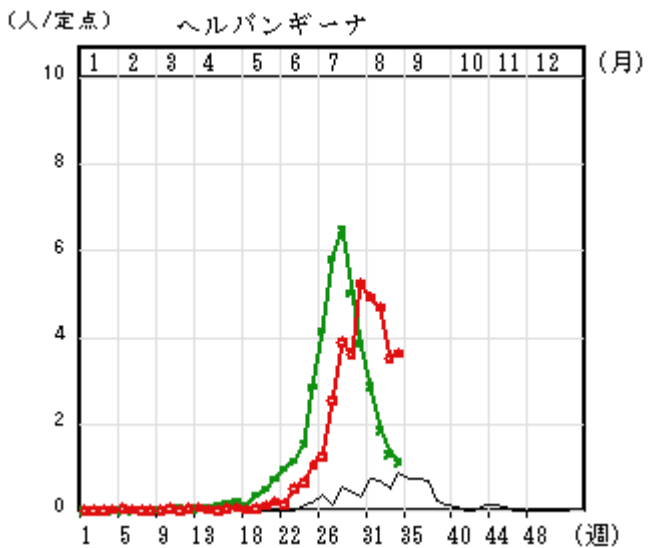
[前年同時期を上回りながら推移しています。]



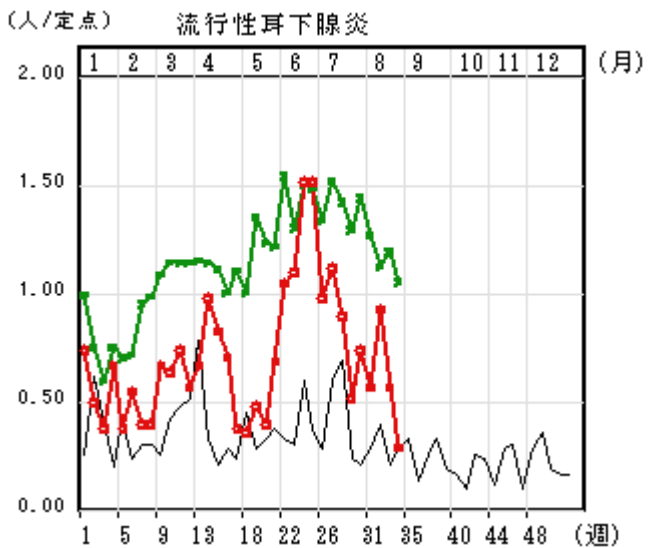
[8月第33週は急増し全国値を超えましたが翌週には減少傾向に転じています。]



[当月は累計2人の届出(第31週、第32週)がありました。]

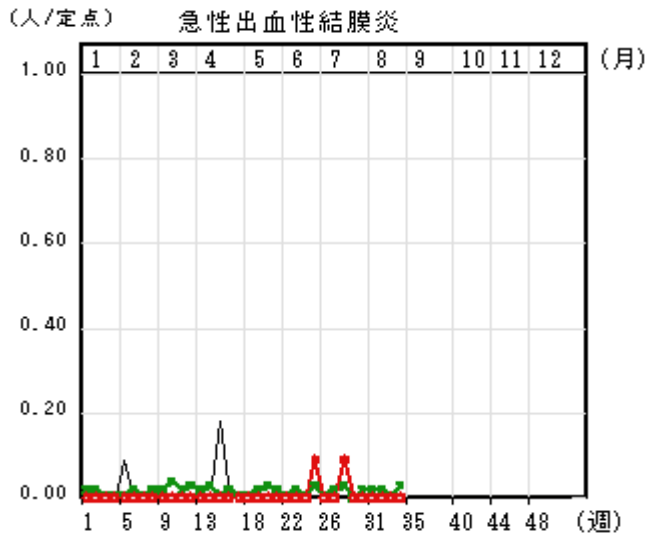


[8月は減少傾向にはなりましたが、全国値を大きく上回りながら推移しています。]

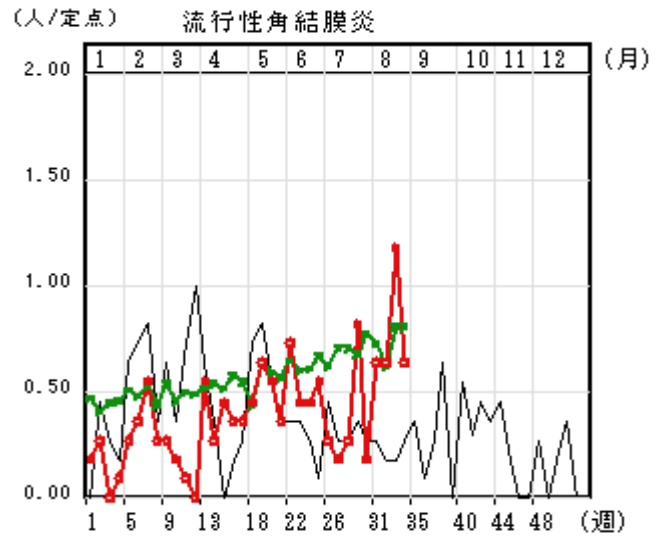


[当月上旬は増加傾向にありましたが、下旬には減少傾向で推移しています。]

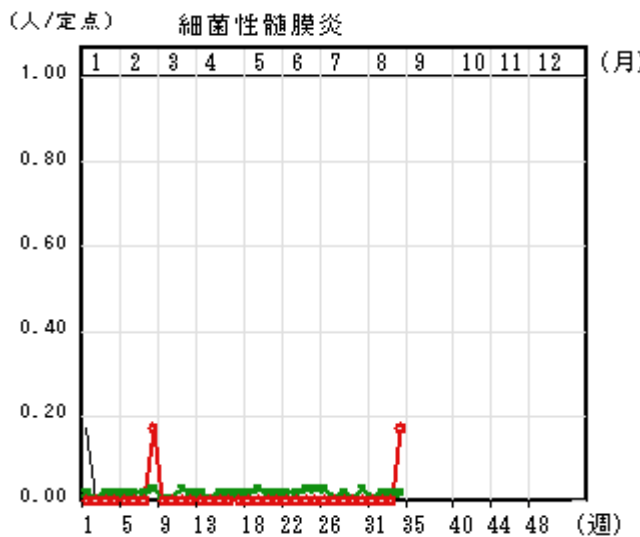
グラフの説明 ○—○は2010年青森県、——は2009年青森県、○—○は2010年全国



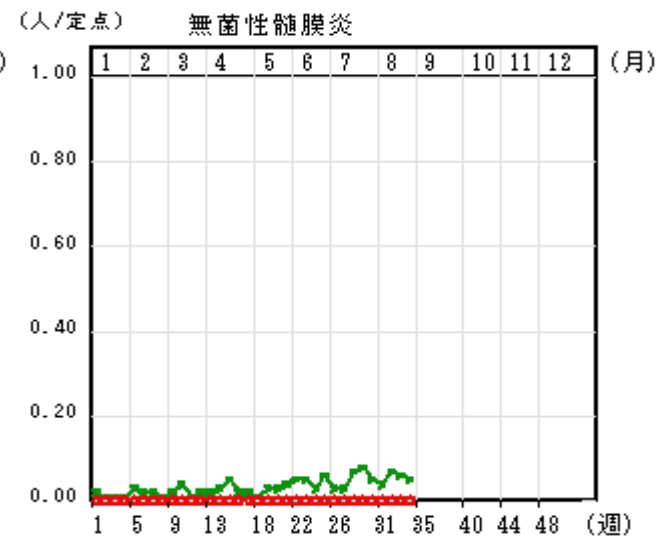
[当月は届出がありませんでした。]



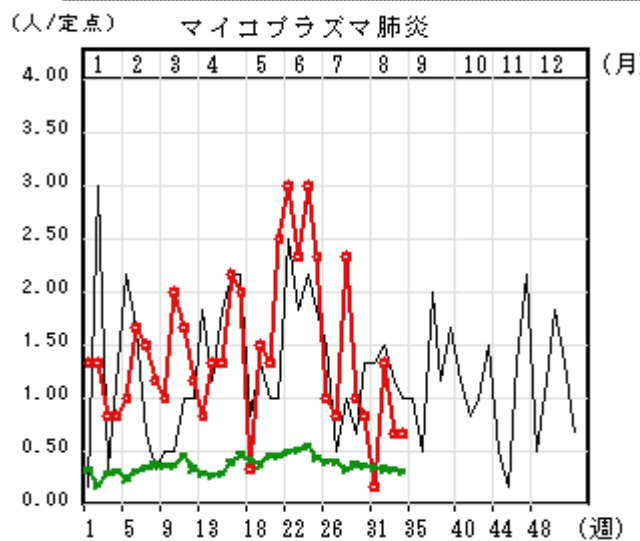
[当月は第33週が最も多く累計13人の届出がありました。]



[当月は第34週に1人の届出がありました。]



[当月は届出がありませんでした。]



[当月は減少傾向で推移しています。]



[当月は、届出がありませんでした。]